

学校だより



平成
20
年度

1
月

京都市立桃陽総合支援学校



凧揚げしようかな

二赤分教室

美術の学習の時間に凧つくりに取り組みました。元

絵をインターネットのホームページから探し出して、それを白黒の原紙にして塗り絵をします。思い思いの型紙を塗り絵にして出来た紙をひごを使って組んだ枠



に貼り付けていきます。中学生はアルコールランプをつかってひごをまげて凧のアールをだしました。

小学生は先生に曲げてもらったひごを自分で組み立てます。

紙が貼れたら、タコ糸と足をつけて完成です。

できた凧を廊下で振り回して飛ばそうとした友達もいましたが、ちよつと無理でした。観賞用に分教室の前の掲示板に張り出してあります。

新年 スタート！ 今年もよろしくおねがいします

京大病院分教室

新しい年が始まりました。それぞれ思いを新たに、子ども達と共にいろいろなことにチャレンジしていきたいと思っています。今年もどうぞよろしく願います。

さて、十二月九日には、子ども達はローターアクトのみなさんと共に湯飲みの絵付けをしました。子ども達は、初めての事に戸惑いつつも、ひとり一人自分の



思いを膨らませて絵筆をとり「マイ湯飲み」の絵付けをしました。その後、サンタさんからそれぞれに可愛いプレゼントをもらって楽しいひとときを過ごしました。次は、「ワクワク活動」の





様子です。中学部はクレープ、小学部はたこ焼きを作って持ち寄りました。クレープ作りでは、粉の溶き方をいろいろと試しながらプレンクレープと何故かチョコケーキも出来たりして・・・なかなか盛り上がり



っていました。たこ焼き作りでは、キャベツを切ったり卵を割ったり粉を混ぜたり、「初めての経験だ！」という人もいてワイワイと特製たこ焼きを作りました。病室からようやく登校できた子どもたちも一緒に、最後はみんなで「あれがいい、これがいい。」と賑やかに試



食タイム。どの子の顔もとでも満足そうでした。

最後は、小児科の恒例の「クリスマス会」の様子です。今年は子どもたちのハンドベルの合奏に加えて保護者の皆様のコーラスも発表しました。治療や様々な

都合でハンドベルも合唱も初参加の人もいたのですが、みんなで力を合わせて見事発表を終えることが出来ました。

一日一日を大切に

府立医大分教室

新しい年を迎えました。

『冬来たりなば、春遠からじ』と昔から言われていますが、日が長くなるにつれて、着々と春に向かって近づいている気がします。

十二月は、各病棟でクリスマス会が催され、手品や指人形などの出し物や、サンタさんからのプレゼントなどがあり、とても楽しい一時が過ごせたと聞きました。教室でも皿回しやひもを使った手品を披露してくれました。

小学部の教室では、体育の時間に、寄付してもらったWiisポーツを使って、ジョギングをしたりヨガをしたりしています。テニス



三年の理科では、豆電球を使って身の回りで「電気を通す物見つけ」をしました。金属でできていても他の素材でコーティングしてあると通さないことにも気



や卓球などもしています。

づきました。

音楽では「ベートーベンの第九」に中学部も小学部も取り組みました。十二月になるとあちこちから聞こえてくるこの曲に興味を持つてもらえたらと思います。一月や二月、三月はあつという間に過ぎ去つてしまふといわれていますので、体調に気を付けて、一日一日を大切に、各学年のまとめをしていく予定です。

ぬくもりの中で

訪問教育

☆ 陶芸にチャレンジ!!

十二月十一日に集団活動（陶芸教室）を本校の技術美術室で行いました。参加者は、中一のSくん・Nくん 小五のTさんです。天候にも恵まれ、なごやかな雰囲気の中「あつ」という間に時間が過ぎ去っていました。

朝の会で自己紹介をした後、それぞれの作業にうつ



りました。型おしで模様つけをしたり、おさらの形にきれいにふちを切りそろえたり、おわんの形に作りあげたりして、一人ひとりオリジナルな作品ができあがっていききました。

中学一年生のSさんとNくんは、ともに阪神フアン

なので阪神のマークを型と粘土の間にはさんでいました。うまくマークの型が作品につくか楽しみにしています。

小学五年生のTさんには、陶芸の経験はあったのです



が、今回初めての経験もありました。それは、粘土をかたまりから適当な厚さに切り取ったり、その切り取った粘土を同じ厚さにする

ために大きなスラブローラーで伸ばしたりしたことです。その作業が「快感だった！」と終わりの会でも話していました。その他の参加者も「楽しかった。」「良い思い出になった。」「また、やりたい。」という感想がもてました。

できた作品は、乾燥させ

た後、本校の釜で素焼きをします。そして、色付けをした後、もう一度釜で本焼きをします。きつと、すてきな作品にできあがることまちがいなしです。

小学三年生のAさんや中学二年生のHさんも、それぞれの病院で陶芸にチャレンジしました。

Aさんは、信楽焼き粘土のひんやりした触り心地が気に入ったようです。かわいらしい足形と手形をアレンジした花びんを作りました。

Hさんは、ひもづくりをしておわんを作り上げました。いかにも陶芸をしているような気分になり、「だんだん形になっていくのが、楽しかった。」と話していました。

他のお友達と一緒に、釜で焼いて、色付けをして仕上げていきます。できあがりにワクワクしています。

☆ 読み聞かせが大好きなHくん

小学二年生のHくんは、読み聞かせが大好きです。それで、学習のときはいつも本を三〜四冊持っていくます。本の中でも特に気に入りは、『ティラノサウルス』シリーズや『ともだちや』シリーズそして、虫の本です。

この前「しゅくだい」という絵本を読んだとき「このしゅくだい出してもいいよ！」とHくんが言いました。その『しゅくだい』とは、おうちの人達に『ギョッ』と抱きしめてもらおうというしゅくだいです。その次の学習のときに「しゅくだいは、ちゃんとできましたか？」と聞くと少し照れくさそうだけれどうれしそうに「うん」と答えました。

その表情を見て、入院生活が続けているHくんにとって、「おうちの人のぬくもりが、なによりなのだ。」と感じました。

「仮の分教室場所が変わりました！新たな気持ち大切！」

国立分教室

中学生一名、小学生二名の計三名で仲良く登校していました。病院の拡張のため現在まで使っていた建物が近々取り壊されるため仮



新年を迎えて

本校小学部

の分教室にしばらく移転することになりました。病院内の敷地にある健康センター隣の棟です。環境が変わりますが、建物は新しく電灯をつけるととても明るいお部屋です。早く工事が始まって院内三階に移転する期間と聞いています。普通に考えれば、何回も引越しないので一回で引越したいのと思っています。

先日、一人の中学生から外来に受診したけど分教室どこになるのとメールが来ました。なかなかメールで答えにくかったけれど子ども達の中には心配してくれる生徒もいるようです。七日には、三人が比較的元気に登校してきました。きつと、新しい年を迎え、病気に負けないように体調の良い時は気持ち新たに何かにチャレンジしてくれることを願っています。

小学部の皆さんは新しい年をどんな気持ちで迎えたでしょうか。今年はこんなことに挑戦したい。前籍校に帰りたい。友達と仲良くしたい。など、願いを持ったことだろうと思います。

自分の願いがかなうように一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

さて、十二月二十二日の自立活動の時間にお楽しみ会をしました。退院する児童のお別れ会も含んでいました。どんな内容にするのかをみんなで話し合い、司会進行係、飾り係、プログラム作り係という係を決め、準備を二週間かけてしました。内容はみんなでゲームとグループの出し物です。みんなでゲームは竹ぼっくり、もぐらたたき、ボーリングです。白熱していました。グループでの出し物ではAグループはステレオデ

ーム・イントロクイズ、Bグループはブラックボックス、Cグループはペープサートで「てぶくろ」のアレンジ版です。どのグループの出し物もおもしろく、みんなの目が釘づけになっていました。冬休みの前こんな楽しい時間を作ることができました。

小学部のみんなで、月曜の中間休みに「みんな遊び」をしています。

レクリエーション係が内容を



考えてくれています。運動場で遊ぶことが多く、リーダー・ドッジボール・竹ぼっくりのリレーをしました。



時には先生も一緒に、かくほど活発に動き、んでいます。

今年もみんなで楽しとを作っていきますよ

こども防犯教室 行われました

本校小・中

先日一月十四日、「こども防犯教室」が行われました。まずは教室からの避路をみんなで確認し、館へ。

今回の学習は「誘拐対策を身につける」不

して考えました。

「お母さんが事故に遭って救急車で病院へ運ばれたよ。車で病院まで送ってあげるから乗って！」——さて、こんなふうに声をかけられたらどう対応すればよいのでしょうか。まずはお家の人に連絡し確認してから、お家の人といっしょに病院へ行くようにします。知らない人の話は信用しないでおきましょう。また車にも近づかないようにしましょう。

そして「五つの約束」をみんなで確認しました。名づけて『イカ・の・お・す・し』。

「知らない人について行かない、知らない人の車に乗らない、「助けてー」と大声でさけぶ、すぐ逃げる、どんな人か、何をしたか、大人の人に知らせる」。日常生活の中で心がけ、自分の身は自分で守り、犯罪や事故に巻き込まれないようにしてほしいと思います。

一歩一歩着実に

学校長 尾崎 泰敏

新年、明けましておめでとうございます。百年に一度の不景気と言うことで昨年度末からは暗い話題が多かったのですが今年は明るい話題の多い年になってほしいものです。

一月の授業の始まりに子どもたちには干支の話しをさせていただきました。干支の順番はどうして決まったのかその逸話を知っている子どもが二名いました。予想としては誰も知らないと思っていたのですが……。私は子どもの時に祖母からこの話を聞きました。きっかけは短気で結果をすぐに求めたがる私に祖母は、物事は落ち着いて自分のペースでやらなければいけないよということが伝えられたのだと思います。その

後の私の行動を省みてもあまりこの時の祖母の思いは伝わらなかったようです。ご存じない方のための十二支の順番が決まる逸話について書いておきます。

「昔神様が干支の順番を決めることにされました。その決め方として決められた日に決められたゴールに一番早く着いたものから順にあてはめることにされました。日は一月二日です。動物たちにこのことが告げられました。猫は日を忘れてしまいねずみに尋ねました。ねずみは一月三日だと嘘を教えました。当日丑は足が遅いので夜明け前から出発することになりました。それを聞きつけたねずみは丑の背にこっそり乗りました。ゴール近くに來るとねずみは背から跳び下り一番でゴールしました。丑は二番、あくる日に出発したね

こは十三番目となり、支に入れませんでしたが以来猫はねずみを見追いかけて回すようになそうです。」

これが十二支にまつ逸話です。たわいもないで足が速そうな馬が（巳）より後ですし、の動物の龍が入っているいろいろの疑問はあるですがその辺りは昔話のらかさでいいのではないかと思います。

さて、今年は丑年で牛といえば「牛歩の歩」という言葉が思い出さす。決して早くはないど一歩一歩力強く前進いく様を表しています。がぬかるんでいようと、かろうとも自分のペースで進んでいきます。その目指すゴールに到着し早くゴールに着きたいことが最もあぶない

1月・2月 行事予定

日	曜	本 校（含む訪問教育・支援部）	桃陽病院	分教室（国立・京大・医大・二赤）
19	月	保健週間 ALT来校週間 夜間学習		集会（京大）
20	火			
21	水	児童生徒運営委員会		課外
22	木	夜間学習	誕生会	
23	金			
24	土	教育美術展（京都市美術館）	外泊日	
25	日	↓	↓	
26	月	夜間学習		
27	火	音楽鑑賞教室・午祈（小5）		集会（二赤）
28	水	児童生徒運営委員会		課外
29	木	巨匠展（2月1日まで） 夜間学習		巨匠展
30	金			
31	土			

日	曜	本 校（含む訪問教育・支援部）	桃陽病院	分教室（国立・京大・医大・二赤）
1	日	巨匠展	外泊日	巨匠展
2	月	朝会 保健週間 夜間学習		
3	火	フッ化物洗口		集会（府立）
4	水	児童生徒運営委員会 職場体験学習		課外
5	木	職場体験学習 夜間学習		
6	金			
7	土		外泊日	
8	日		↓	
9	月	夜間学習		集会（京大）
10	火	フッ化物洗口 P本部役員会 私学高校入試	保護者面談日	集会（国立）
11	水	建 国 記 念 の 日 ↓		建 国 記 念 の 日
12	木	学校保健委員会（2:30～）夜間学習		
13	金			
14	土		外泊日	
15	日	まなびの森整備（みどりの会）	↓	
16	月	夜間学習		
17	火	フッ化物洗口		
18	水	児童生徒運営委員会	試食会	課外
19	木	夜間学習		